

バーベキュー大会に参加して—大学生のみなさんの感想—

今回初めてボランティアに参加させていただきました。頸髄損傷やリハビリについてのお話も聞かせていただき、病院での実習でお話する時とはまた違った距離感でお話することができました。また、介助者さんとお話することは初めてで、普段の生活では経験できないことを体験できるのでボランティアに積極的に参加していこうと思いました。初めは緊張していましたが、当事者さん、介助者さん、ボランティアの他大学の方など様々な方とお話することができ楽しい時間は過ぎるのがあっという間でした。ありがとうございました。

兵庫医療大学 S. S

私はこのイベントに参加して挑戦してみたいことをみつけました。それは、訪問ヘルパーの資格をとることです。たくさんお話する方や、話すことが苦手な方など多くの方がいらっしゃいましたが、ヘルパーの方と話す時は信頼感が感じられました。資格を取ることは安易ではないですが、私は医療系の仕事を狙っているので将来必ず役に立つと思います。そして、実際に障害を持った方、車椅子生活の方と話す機会は学校ではなかなかないので、このイベントで貴重な体験が得られたと思います。

兵庫医療大学 Y. R

私はゼミの活動でこの頸髄損傷者連絡会のBBQ会を知り、ボランティアとして参加させていただきました。今回このイベントに参加するまで頸損の方について、しっかりと知識がある訳ではなかったので、実際に頸損の方と交流する事で理解が深まりました。また、介助の方やボランティアの方との交流では福祉関係の仕事の話や日常的な話など、色々なお話をしながら楽しくBBQができ、勉強にもなりました。貴重な経験をする事ができて良かったです。

兵庫県立大学 A. S

バーベキュー大会に参加させて頂いて、正直学んだこと、感じたことはありません。

バーベキュー大会は、もっと僕達ボランティアと当事者の方がコミュニケーションを取れる場だと考えていました。しかし、実際は班だけでの交流だけだったので残念でした。もっと交流できる場を設けて欲しかったです。そして、前もってなんのことについてのコメントが欲しかったのか、学生からどんな意見が聞きたかったのか教えて頂けていたら、もっとコメントしやすいです。

神戸学院大学 K. S

兵庫頸髄損傷者連絡会主催の秋の大バーベキュー大会に参加させて頂き、ありがとうございました。

みなさんが楽しくお話をされている中で、お互いを思い合う暖かな心遣いが、多く見られたことが、とても印象的でした。私自身、普段の生活の中で周りの人々に思いやりをもって接しているだろうかと思えて考えさせられました。人の痛みはそれを経験した人にしか分からないかもしれませんが、私自身みなさんのように暖かな思いやりをもって声をかけられる人になりたいと思いました。

とても貴重な機会を与えてくださりありがとうございました。

神戸常磐大学 N. A